

運賃の計上について

作成 05/08/11

修正 19/03/12

運賃は本来、仕入物品に係る原価になります。よって仕入品に金額を上乗せした形での計上が必要ですので、運賃計上を行う場合は、「運賃」(9004580)のコードを用いず、その運賃が掛かる物品の仕入として、その物品コードを用いて、仕入区分を 3(値増)、数量はゼロで計上してください。

また、やむを得ず「運賃」(9004580)のコードを用いて、「運賃」の計上を行う際は、仕入区分を 0(仕入)、数量はゼロで計上してください。

以上